

Town Gallery



イザ！カエルキャラバン！inかがみの

2月5日(日)、「イザ！カエルキャラバン！inかがみ」が開催されました。

3年ぶりとなった今回は、規模を縮小して開催されましたが、防災の知識や技術を楽しく学ぶことができる防災プログラムで、災害に対する備えや、有事の際の行動等を学びました。また、津山圏域消防組合による車両展示、救助訓練の実演が行われ、普段見ることのできない車両や救助訓練を見学しました。



新規就農者へ激励

1月27日(金)、鏡野町役場応接室で令和4年度鏡野町新規就農激励事業奨励金交付式が開催されました。

この事業は、町内において農業に新たに就業した40歳以下の方に将来にわたって農業経営を継続していただき、地域農業発展の中核者として育つてもらうために激励式を行い、さらに鏡野町と岡山県農林漁業担い手育成財団からそれぞれ奨励金が贈られるものです。

今年度は、新規就農者として中川 竜一さん、石川 聰さん、比翼 雄太さんの3名に奨励金が贈られました。



全国中学生人権作文コンテストは、法務省と全国人権擁護委員連合会主催で昭和56年度から行われ、次世代を担う中学生の皆さんに、日常の家庭生活や学校生活等の中での体験に基づく作文を書くことを通じて、人権尊重の大切さや基本的人権について理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けてもらうことを目的としています。

今回の感謝状は、鏡野中学校が人権作文コンテストに長年取り組み、実施に多大な協力をされた功績が認められたものです。

1月23日(月)、岡山県地方法務局津山支局 安部支局長から鏡野町立鏡野中学校 筒塙校長に、第41回全国中学生人権作文コンテストの感謝状の伝達が行われました。

全国中学生人権作文コンテストは、法務省と全国人権擁護委員連合会主催で昭和56年度から行われ、次世代を担う中学生の皆さんに、日常の家庭生活や学校生活等の中での体験に基づく作文を書くことを通じて、人権尊重の大切さや基本的人権について理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けてもらうことを目的としています。

第41回 全国中学生人権作文コンテスト感謝状の伝達

